

| | |
|-----|------------------------------|
| 日 時 | : 令和5年11月24日（金） 9時30分～10時45分 |
| 場 所 | : 第2会議室 |
| 出席者 | : 委員13人（欠席4人） |
| 資 料 | : 第2回資料（本冊、別冊） |

1 会長挨拶

2 学校からの説明

- 学力・学習状況調査の結果について
- 令和6年度の学校行事（案）について
- 不登校の現状と文科省COCOLOプランについて
- 部活動・地域クラブの今後のあり方について

3 意見交流・質疑

- 中学生の地域ボランティア活動では、参加生徒は多いが仲良しグループで集まるだけの姿も見られた。企画する側と参加する側の、相互の理解が大切。
- 夏祭りや市民運動会で中学生に協力いただいた。特に、市民運動会では放送を担当した生徒がゴールテープ係も行うなど、積極的に活動する姿があった。
- 夏祭りの景品交換、公民館の窓ガラス清掃などを、丁寧に行う姿があった。
- レクリエーションフェスタでは、水分補給の準備を怠ったこともあり、中学生の姿があまり良くなかった。今後は、高齢者の資源分別活動、早田川の清掃などを検討したい。
- 親に連れられ公民館清掃に渋々参加していた中学生が、活動後は「また来る」と話していた。なかよし土曜クラブでも、中学生が中心となって協力的に活動していた。
- PTA役員のなり手不足は、単位自治会においても同じ。経験者の「やってよかった」という思いを広めたい。
- 自分の子どもが島中に通っていた時代は、学校は荒れていたが不登校はいなかった。職員研修「しまなびの会」は、気楽に学べるのがよい。
- PTA役員をやってみると、学校の実情が知れてよかったと感じている。やってよかった思いを発信できる場があるとよい。
- キャリアスクールにPTAとして参加した。講座数が増えて昨年より楽しかったと中学生が話していた。
- 2分前学習、全員挙手など、その時代には必要な教育手段であった。島中は教育活動の改革を進めているが、教師、地域の意識改革が必要である。

4 校内参観 … 希望者のみ、校内を参観。